



2024年3月1日

マツダ、広島市民球場の命名権に関する契約を締結

— 球場名「MAZDA Zoom-Zoom スタジアム 広島」を継続 —

マツダ株式会社(以下、マツダ)は、本日、広島市ならびに同球場を本拠地とするプロ野球チーム「広島東洋カープ」と広島市民球場(広島県広島市)の命名権に関する契約を締結しました。マツダは、広島と同球場の持続的な発展に寄与するべく2009年に命名権を取得し、今回で4期連続4回目の契約締結となります。

球場名は、2009年より使用している「MAZDA Zoom-Zoom スタジアム 広島」(公式略称:マツダ スタジアム)を引き継ぎました。契約金額(命名権料)は、年間2億2,000万円(消費税、地方消費税除く)で、球場名の使用期間は2024年4月1日から2029年3月31日までの5年間となります。

マツダは、命名権に加えて、同球場のナイター照明に伴って排出される二酸化炭素をオフセットする取り組みなどの「環境に配慮したエコ球場化の推進」や、同球場の来場者数が100万人を達成することに行う「社会福祉団体へのマツダ車の贈呈」など、これまで実施してきた社会貢献活動を継続する計画を提案しました。

命名権の契約締結にあたり、マツダの代表取締役社長兼CEOの毛籠 勝弘(もろ まさひろ)は、「広島市民球場の命名権を継続取得できることを大変喜ばしく思います。広島の誇りであり、元気と活力を届けてくれるカープ球団が、さらに地元を盛り上げてくれることを期待しています。『ズムスタ』の愛称で親しまれる『MAZDA Zoom-Zoom スタジアム 広島』が、広島のランドマークとして地域や野球ファンの皆さまから愛されることを心から願っています」と述べました。



広島市民球場外観(写真提供:広島市)

■広島市民球場 概要

名称:	広島市民球場
命名権上の名称:	MAZDA Zoom-Zoom スタジアム 広島(略称:マツダ スタジアム)
所在地:	広島市南区南蟹屋2丁目3番1号
完成:	2009年3月28日(竣工式)
収容人員:	33,000人(観客定員)

以上